

# 日本航空株式会社



## 取組内容

- テレワーク実施部署/実施規模：現業部門除く全間接部門（グループ全体で約4,000名）
- 7月22日（月）～9月6日（金）を対象に、時差出勤（8時前、もしくは10時以降に出勤）および、テレワーク・ワーケーションの実施を推奨。  
\*テレワーク推進のため、テレビ会議システム「Zoom」の社内説明会を実施。

- 「朝活キャンペーン」：新設した共用cafeエリアにて、7:15～8:00までの間、数量限定でコーヒー、パンを無料提供し時差ビズを推奨。



- 7月23日（火）実施の役員会において、1名が沖縄よりテレビ会議にて参加。他の役員もテレビ会議で参加し、テレワーク推進とBCP対策実施。



- 期間中、部署単位で一斉テレワーク実施日（2日間）を設定

- ワーケーション（休暇＋仕事）＋アクティビティの実施

新たな取組としてワーケーションの休暇取得中に体験型アクティビティを盛り込んだ企画を実施。単に地域で休暇と仕事を両立することだけでなく、地域でしか体感できない経験を通して、自身の成長や地域活性化に繋がる取り組みを実施。（北海道・愛媛・オーストラリアにて実施）



- 本年度より、出張時に休暇取得可能な、プリージャー制度も導入。ワーケーションに加え、休暇取得を推進し、働き方改革をすすめていきます。

## 問合せ先

日本航空株式会社  
人財本部 人財戦略部 ワークスタイル変革推進グループ 担当：伊東